

報告書抄録

ふりがな	さわやまじょうあと
書名	佐和山城跡
シリーズ名	中山間地域総合整備関係遺跡発掘調査報告書
シリーズ番号	3-3
編著者名	小島孝修・川本耕三・汐見真・白崎泰子
編集機関	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課 公益財団法人滋賀県文化財保護協会
所在地	滋賀県大津市京町四丁目1番1号 滋賀県大津市瀬田南大萱町1732-2
発行年月	平成25年(2013年)3月

ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		北緯	東緯	調査面積	調査期間	調査原因
		市町村	遺跡番号					
さわやまじょう 佐和山城 あと 跡	しがけん 滋賀県 ひこねし 彦根市 さわやまじょう 佐和山町	25202	090	35度 16分 55秒	136度 16分 36秒	3,881㎡	20090415) 20090915 20100127) 20100330 20100409) 20100630	中山間地域 総合整備 鳥居本西部 地区

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
佐和山城跡	城跡	安土桃山時代・江戸時代(16世紀末～17世紀初頭)	堀・溝・土坑・掘立柱建物・井戸・道状遺構など	土器(陶器・磁器(青花・青磁・白磁)・土師器・須恵器・瓦質土器・とりべ) 瓦(軒丸瓦・軒平瓦・丸瓦・平瓦) 土製品(フイゴ羽口・犬型土製品) 石製品(石仏・五輪塔・砥石・石臼・茶臼など) 木製品(下駄・曲物・漆塗椀・柱・杭・板材・棒材など) 金属製品(桐紋銅製紐金具・小柄・鉄砲弾・銅銭など)	

要旨	佐和山城跡は佐和山丘陵中央部に位置し、今回の発掘調査は東麓の丘陵谷部および平地部で実施した。佐和山城跡で初めてとなる発掘調査である。調査の結果、丘陵谷部では、山裾に沿って巡る堀や溝・掘立柱建物の柱穴などを検出した。これらは、近世に描かれた『佐和山城絵図』に書かれた「侍屋敷跡」(=家臣団の屋敷地跡)と考えられる。平地部では、堀・溝や掘立柱建物・井戸・道路などを検出した。これらは、「百々町筋」・「本町筋」に沿って並ぶ城下町と考えられ、金属加工工房の存在を窺わせる遺物も出土した。
----	---